

外房

キンメの水揚げ
沿岸漁船全船で
1年間 約800トン
(釣り糸は、1人に1本!)

限りある資源だから
獲りすぎない
努力と工夫!!

キンメ釣り漁業は
自由漁業です!

(小型漁船は、資源に
影響しないから)

自由漁業の私たちが
次の時代を考え、自主的に
ルールを決め制限してきました

太平洋銀行に
キンメを貯金します!!

もし
釣り糸が
1人に2本なら
(800トン×2本)
1,600トン

3ヶ月の
禁漁期間
可能水揚げ量
(800トン× $\frac{1}{4}$ (320)×2本)
640トン

「北まき」との
協定

もし
釣り糸が
1人に3本なら
(800トン×3本)
2,400トン

3ヶ月の
禁漁期間
可能水揚げ量
(800トン× $\frac{1}{4}$ (320)×3本)
960トン

「沖合底びき」との協定

釣りエサの
制限

漁具の制限

24時間
操業したら
(800トン×6倍)
4,800トン

漁法の
制限

今現在
キンメ漁が
成り立っているのは、
努力の積み重ねです!
この先も、持続させるため
努力と工夫を続けまふ。
次の時代のために...

まき網漁法は、
効率の良い漁法です。
資源維持のために
漁獲制限をするなどの
配慮をしてもらえば、
私たち、沿岸漁業は
持続が可能です。

みなで 沿岸漁業の未来予想図を描く!

～漁師ひとり一人が、未来について考える。～

きめ細かな 魚の管理 (鮮度を保つ工夫・情報) 等の
沿岸漁師だからこそ、出来る事は何か?

外房漁師のつがやき

千葉県沿岸小型漁船漁協

2021. 8月 今井

消費者への発信!

新鮮な魚の提供!

未来へ続ける工夫!!